

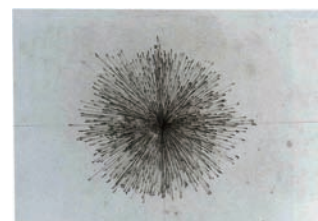
伏木田光夫 — 作品年譜 —

a chronological list of Mitsuo Fushikida's works.

FushikidaMitsuo
Personal Archives

<http://da09.media.scu.ac.jp/>

- 1935年 (0歳) 7月15日 菓子店を営む父・眞澄、母・ミツヨの三男として生まれる。
兄2人、弟1人妹1人の5人兄弟であった。
- 1942年 (7歳) 浦河町立浦河小学校入学。
- 1948年 (13歳) 浦河町立浦河小学校卒業。浦河町立浦河第一中学校入学。
- 1950年 (15歳) 中学校の担任で美術教師の大友一夫の影響を受けて油絵を始める。
- 1951年 (16歳) 浦河町立浦河第一中学校卒業。北海道立浦河高等学校入学。
全日本油絵コンクール入選《港》
- 1952年 (17歳) 北海道大学農学部を会場に行われた国画会夏期講習会にて、原精一に師事。以後
交流が続く。
道展初入選《漁舟》
- 1953年 (18歳) 第8回全道展初入選(札幌井今井百貨店。以下同会場)《白い夜》
谷口正義、伏木田光夫二人展(浦河・消防署二階)
浦高七人展(札幌富貴堂)
高校演劇の脚本を手がけ、上演する。
- 1954年 (19歳) 北海道立浦河高等学校卒業。
上京し、武蔵野美術学校西洋画科入学。
第28回国画会展《夜の詩人》
第9回全道展《夜想詩》
第1回国画会北海道作家展(札幌・大丸ギャラリー)《ある夜の出来事》
- 1955年 (20歳) 第29回国画会展《争い》
第10回全道展《現代の神話 - 戦争》。全道展奨励賞受賞。
- 1956年 (21歳) 第30回国画会展《兵士昇天》
第11回全道展《静物(卵)》
親友・谷口正義死去。
青んぼ展(東京新橋サイトウ画廊) 蛭子喜悦・菅野充造・伏木田光夫の三人展
- 1957年 (22歳) 第30回国画会展《素敵な結婚式》
絵画空間・球体の研究とデッサンを始める。
- 1958年 (23歳) 武蔵野美術学校西洋画科卒業。
第32回国画会展《黒いテーブルのある静物(叱られた日)》
浦河町にアトリエを持ち仕事を始める。
北海道大博覧会招待出品(札幌・豊平館)《乾燥のある風景》
- 1959年 (24歳) 浦河町絵苗に農家の納屋を借りて生活を始める。
飯田恭子と結婚。
第33回国画会展《カニのある静物》
第1回個展(札幌・丸善画廊)



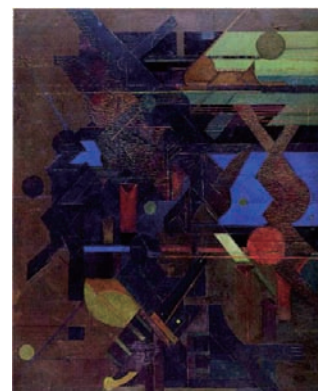
《リンゴ No.112》

1957年
鉛筆、紙
27.0×37.9cm



《リンゴ No.129》

1957年
油彩・インク・鉛筆、紙
64.4×48.0cm



《叱られた日》

1957年
油彩
228.0×182.0cm